



# 平成17年3月期 第3四半期財務・業績の概況（非連結）平成 17年 2月 9日

上場会社名 大成ラミック株式会社

(コード番号：4994 東証第1部)

(URL <http://www.lamick.co.jp>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 木村 登 (TEL：(0480)-97-0224)  
責任者役職・氏名 専務取締役管理本部長 木村 義成

## 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

中間財務諸表作成基準で作成しております。

会計処理の方法の最近事業年度における方法との相違の有無 : 有

## 2. 平成17年3月期第3四半期業績の概況（平成16年4月1日～平成16年12月31日）

(1) 経営成績の進捗状況 (注) 記載金額は、百万円未満切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第3四半期	9,983	4.0	1,031	8.5	1,032	7.8	609	11.6
16年3月期第3四半期	9,599	0.1	950	32.6	957	29.4	546	27.1
(参考)16年3月期	12,719	0.7	1,219	27.3	1,230	23.1	706	21.8

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
17年3月期第3四半期	96.72	-
16年3月期第3四半期	86.67	-
(参考)16年3月期	108.63	-

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

### [ 第3四半期の業績の概況について ]

当第3四半期におけるわが国経済は、企業収益や設備投資が堅調に推移したものの、輸出の減速や所得低迷による個人消費の鈍化、原油価格の高騰や円高懸念等により、景気は一部に弱い動きが見られ回復は緩やかになっております。

当軟包装業界におきましては、原油価格の高騰に連動してナフサ（粗製ガソリン）価格、石油化学製品も値上りしたことにより、業界各社は樹脂、フィルム等原材料の相次ぐ値上げを受入れて製品売価への転嫁に努めておりますが、食品業界や流通業界の川下に行くほど値上げが困難な状況であります。

このような状況の下、当社は、短納期・少ロット生産技術と安定供給の強みを生かし、原材料価格の値上り分を製品売価に転嫁し、食品業界に加え化粧品・健康食品業界へ積極的な販売活動を行い売上げの拡大を進めました。

その結果、売上高は99億83百万円（前年同期比4.0%増）となり、経常利益は10億32百万円（同7.8%増）、第3四半期純利益は6億9百万円（同11.6%増）と前年同四半期比増収増益となりました。

< 包装フィルム部門 >

当社が主力とする食品業界では、4月からの消費税総額表示による買い控え傾向や消費者の低価格志向、競争の激化による商品単価の下落等により依然として厳しい状況が続きました。

このような状況に対応し、当社は、春夏商品として、冷し中華、そば・うどんつゆ、ドレッシング類の猛暑関連商品の取込み、追加発注の獲得、ラーメンスープ、おでんつゆ、なべものスープなどの冬物主力商品のフィルム受注に全社を挙げて注力いたしました。また、化粧品や健康食品業界への新規開拓・更なる営業の深耕を積極的に展開するとともに、原材料価格値上り分の製品への転嫁を推し進めてまいりました。

その結果、売上高は93億16百万円（前年同期比5.6%増）となりました。

< 包装機械部門 >

高速自動充填機「NT-DANGAN」につきましては、新規設置、リプレースによる設置、中・大袋の需要に対応した「Lタイプ」等前向きな引合い・商談が活発化しておりますが、成約、機械の設置がずれ込み、当第3四半期は計画対比未達成に終わりました。

その結果、売上高は6億67百万円（前年同期比14.5%減）となりました。

(2) 財政状態の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
平成17年3月期第3四半期	12,325	8,992	73.0	1,427.31
平成16年3月期第3四半期	11,682	8,653	74.1	1,373.54
(参考)平成16年3月期	11,851	8,801	74.3	1,393.52

[ 財政状態について ]

総資産合計は前年同期に比べ6億43百万円増加し、123億25百万円となりました。総資産が増加した主な要因は、現金及び預金が前年同期に比べ1億90百万円、売掛金が同3億30百万円、たな卸資産が同1億74百万円、それぞれ増加した一方で、受取手形が同1億8百万円、減少したことであります。

また、負債合計は、買掛金が前年同期に比べ1億84百万円、未払法人税等が同1億5百万円、増加したこと等により前年同期に比べ3億4百万円増加し、33億33百万円となりました。

株主資本については、前年同期に比べ3億38百万円増加し、89億92百万円となりました。この増加要因は任意積立金3億47百万円の増加によるものであります。

【キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成17年3月期第3四半期	264	412	389	752
平成16年3月期第3四半期	0	508	322	557
(参考)平成16年3月期	771	523	345	1,290

[ キャッシュ・フローについて ]

当第3四半期末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前第3四半期末に比べ1億95百万円（35.0%）増加し、第3四半期末には7億52百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期（平成16年4月1日から平成16年12月31日まで、以下同じ）における営業活動によるキャッシュ・フローは、資金の増加2億64百万円（前年同期比499.9%増）となりました。これは、主として税引前第3四半期純利益10億13百万円、たな卸資産の増加による資金の減少2億93百万円、仕入債務の増加による資金の増加3億86百万円、法人税等の支払額の減少による資金の減少4億69百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期における投資活動によるキャッシュ・フローは、資金の減少4億12百万円（前年同期比18.8%減）となりました。これは、主として、本社新工場生産設備等の有形固定資産の取得による支出4億8百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期における財務活動によるキャッシュ・フローは、資金の減少3億89百万円（前年同期比20.7%増）となりました。この内容につきましては、配当金の支払額3億89百万円、自己株式取得による支出10百万円によるものです。

平成17年3月期の業績予想（平成16年4月1日～平成17年3月31日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	13,600	1,401	761	117.34

（注）上記の業績予想は、本資料の発表時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な要因の変化により実際の業績は、これらの予想数値と異なる可能性があります。なお、上記業績予想については、平成16年11月11日付「中間決算短信」記載の通期予想を変更しておりません。

[ 今期の計画について ]

平成17年3月期の通期業績につきましては、売上高136億円（前年同期比6.9%増）、経常利益14億1百万円（同13.9%増）、当期純利益7億61百万円（同7.8%増）を見込んでおります。

今後も引続き包装フィルム部門、包装機械部門ともに積極的な営業の深耕を推し進め、利益ある成長に努めてまいります。

### 第3四半期財務諸表等

#### 第3四半期貸借対照表

(単位：千円)

科 目	期 別	前第3四半期会計期間末 (平成15年12月31日現在)		当第3四半期会計期間末 (平成16年12月31日現在)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成16年3月31日現在)	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)			%		%		%
流動資産							
1.現金及び預金		1,372,997		1,563,318		2,100,123	
2.受取手形	2	1,734,951		1,626,826		1,266,967	
3.売掛金		2,444,815		2,775,008		2,477,347	
4.たな卸資産		1,382,320		1,556,451		1,279,017	
5.その他		79,970		104,112		140,474	
貸倒引当金		3,761		3,521		3,369	
流動資産 合計		7,011,293	60.0	7,622,196	61.8	7,260,561	61.3
固定資産							
(1)有形固定資産	1						
1.建物		2,168,383		2,091,327		2,123,787	
2.機械及び装置		703,278		800,356		689,823	
3.土地		839,445		839,445		839,445	
4.その他		385,271		399,079		376,915	
計		4,096,378	35.1	4,130,208	33.5	4,029,971	34.0
(2)無形固定資産		122,987	1.0	125,488	1.0	119,937	1.0
(3)投資その他の資産							
1.投資有価証券		253,236		280,595		253,178	
2.その他		210,031		180,353		202,034	
貸倒引当金		11,740		13,318		14,071	
計		451,527	3.9	447,631	3.7	441,141	3.7
固定資産 合計		4,670,893	40.0	4,703,328	38.2	4,591,050	38.7
資産 合計		11,682,187	100.0	12,325,524	100.0	11,851,611	100.0

(単位：千円)

科 目	期 別		前第3四半期会計期間末 (平成15年12月31日現在)		当第3四半期会計期間末 (平成16年12月31日現在)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成16年3月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比		
(負債の部)		%		%		%		
流動負債								
1. 買掛金	2,269,441		2,454,028		2,067,256			
2. 未払金	372,064		427,534		340,416			
3. 未払法人税等	25,122		130,140		217,021			
4. 賞与引当金	73,700		79,200		151,000			
5. その他	134,305		94,140		118,320			
流動負債 合計	2,874,632	24.6	3,185,044	25.8	2,894,014	24.4		
固定負債								
1. 退職給付引当金	96,773		87,871		97,558			
2. 役員退職慰労引当金	57,458		60,558		58,233			
固定負債 合計	154,231	1.3	148,429	1.2	155,791	1.3		
負債 合計	3,028,864	25.9	3,333,473	27.0	3,049,806	25.7		
(資本の部)								
資本金	2,408,600	20.6	2,408,600	19.6	2,408,600	20.3		
資本剰余金								
1. 資本準備金	2,896,075		2,896,075		2,896,075			
資本剰余金合計	2,896,075	24.8	2,896,075	23.5	2,896,075	24.5		
利益剰余金								
1. 利益準備金	165,000		165,000		165,000			
2. 任意積立金	2,589,944		2,937,437		2,589,944			
3. 第3四半期(当期)未処分利益	571,550		562,248		732,483			
利益剰余金合計	3,326,495	28.5	3,664,686	29.7	3,487,427	29.4		
その他有価証券評価差額金	22,152	0.2	22,789	0.2	9,701	0.1		
自己株式	-	-	100	0.0	-	-		
資本 合計	8,653,323	74.1	8,992,050	73.0	8,801,804	74.3		
負債及び資本合計	11,682,187	100.0	12,325,524	100.0	11,851,611	100.0		

第3四半期損益計算書

(単位：千円)

科 目	期 別	前第3四半期会計期間 自平成15年4月1日 至平成15年12月31日		当第3四半期会計期間 自平成16年4月1日 至平成16年12月31日		前事業年度の 要約損益計算書 自平成15年4月1日 至平成16年3月31日	
		金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
			%		%		%
売上高		9,599,860	100.0	9,983,241	100.0	12,719,376	100.0
売上原価		7,263,160	75.7	7,470,252	74.8	9,665,334	76.0
売上総利益		2,336,699	24.3	2,512,988	25.2	3,054,041	24.0
販売費及び一般管理費		1,386,048	14.4	1,481,434	14.9	1,834,540	14.4
営業利益		950,651	9.9	1,031,554	10.3	1,219,501	9.6
営業外収益	1	18,501	0.2	12,105	0.1	25,498	0.2
営業外費用	2	11,466	0.1	11,040	0.1	14,796	0.1
経常利益		957,685	10.0	1,032,619	10.3	1,230,203	9.7
特別利益		10,914	0.1	-	-	41,320	0.3
特別損失		9,738	0.1	18,701	0.1	11,454	0.1
税引前第3四半期(当期)純利益		958,861	10.0	1,013,917	10.2	1,260,069	9.9
法人税、住民税及び事業税		366,000	3.8	364,629	3.7	558,000	4.3
法人税等調整額		46,811	0.5	39,949	0.4	4,912	0.0
第3四半期(当期)純利益		546,049	5.7	609,338	6.1	706,982	5.6
前期繰越利益		183,001		141,910		183,001	
中間配当額		157,500		189,000		157,500	
第3四半期(当期)未処分利益		571,550		562,248		732,483	

第3四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	期 別	前第3四半期会計期間 自平成15年4月1日 至平成15年12月31日	当第3四半期会計期間 自平成16年4月1日 至平成16年12月31日	前事業年度 自平成15年4月1日 至平成16年3月31日
		金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税引前第3四半期(当期)純利益		958,861	1,013,917	1,260,069
減価償却費		351,903	345,906	475,008
貸倒引当金の増減額		6,521	601	4,582
賞与引当金の増減額		71,500	71,800	5,800
退職給付引当金の増減額		559	9,687	226
役員退職慰労引当金の増減額		1,775	2,325	2,550
受取利息及び受取配当金		10,181	3,596	10,369
投資事業組合運用損益				1,675
支払利息		1,282		1,282
有形固定資産売却益		569		569
有形固定資産売却損			7,151	
有形固定資産受贈益		2,695		2,695
有形固定資産除却損		7,169	11,550	9,184
投資有価証券売却益		7,650		38,056
投資有価証券売却損		2,044		2,044
ゴルフ会員権処理損		300		
売上債権の増減額		649,899	656,766	214,779
たな卸資産の増減額		183,115	293,110	79,879
仕入債務の増減額		161,851	386,772	40,332
未払消費税等の増減額		77,256	68,625	100,915
未収消費税等の増減額		21,892		21,892
その他の流動資産の増減額		2,924	631	7,999
その他の流動負債の増減額		51,409	70,622	1,489
差入保証金償却		1,517	233	1,589
役員賞与の支払額		22,280	22,580	22,280
その他の営業活動によるキャッシュ・フロー			18,370	
小 計		685,217	730,714	1,455,855
利息及び配当金の受取額		10,292	3,666	10,418
利息の支払額		1,282		1,282
法人税等の支払額		693,698	469,880	693,798
営業活動によるキャッシュ・フロー		528	264,500	771,192
投資活動によるキャッシュ・フロー				
定期預金の預入による支出		4,030,000	2,418,000	4,848,001
定期預金の払戻による収入		4,540,001	2,417,000	5,364,002
有価証券の売却又は償還による収入		20,000		20,000
貸付けによる支出		5,000	5,000	8,000
貸付金の回収による収入		1,409	7,274	1,723
有形固定資産の取得による支出		1,053,343	408,764	1,103,941
無形固定資産の取得による支出		14,334	9,670	14,506
投資有価証券の取得による支出		4,742	5,529	45,173
投資有価証券の売却による収入		38,391		92,373
関係会社株式の取得による支出			111	
出資による収入				23,922
その他の投資活動によるキャッシュ・フロー		1,308	9,940	5,635
投資活動によるキャッシュ・フロー		508,925	412,860	523,235

科 目	期 別	前第3四半期会計期間 自平成15年4月1日 至平成15年12月31日	当第3四半期会計期間 自平成16年4月1日 至平成16年12月31日	前事業年度 自平成15年4月1日 至平成16年3月31日
		金 額	金 額	金 額
財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金による収入		1,000,000		1,000,000
短期借入金の返済による支出		1,000,000		1,000,000
配当金の支払額		322,476	389,344	345,704
自己株式取得による支出			100	
財務活動によるキャッシュ・フロー		322,476	389,444	345,704
現金及び現金同等物に係る換算差額				
現金及び現金同等物の増加額 (又は減少額)		830,872	537,805	97,746
現金及び現金同等物の期首残高		1,388,370	1,290,623	1,388,370
現金及び現金同等物の第3四半 期末(期末)残高	1	557,497	752,818	1,290,623

### 第3四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項

#### 1. 資産の評価基準及び評価方法

##### (1) 有価証券

###### 子会社株式

移動平均法による原価法を採用しております。

###### その他有価証券

###### 時価のあるもの

第3四半期決算日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）を採用しております。

###### 時価のないもの

移動平均法による原価法を採用しております。

##### (2) たな卸資産

###### 商品

個別法による原価法を採用しております。

###### 製品、原材料及び仕掛品

移動平均法による原価法を採用しております。

#### 2. 固定資産の減価償却の方法

##### (1) 有形固定資産

定率法によっております。

但し、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物付属設備を除く）については、定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりです。

建物 7～34年

機械及び装置 2～17年

また、取得価額が10万円以上20万円未満の減価償却資産については、3年間で均等償却する方法によっております。

##### (2) 無形固定資産

定額法によっております。

但し、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用しております。

#### 3. 引当金の計上基準

##### (1) 貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し回収不能見込額を計上しております。

##### (2) 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与に備えるため、将来の支給見込額のうち当第3四半期負担額を計上しております。

##### (3) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、第3四半期末において発生していると認められる額を計上しております。

なお、数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（10年）による定額法により按分した額をそれぞれ発生の翌事業年度から費用処理することとしております。

##### (4) 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支給に備えるため内規に基づく第3四半期末要支給額を計上しております。

#### 4. リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

#### 5. 第3四半期キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

第3四半期キャッシュ・フロー計算書における資金（現金及び現金同等物）は、手許現金、随時引出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。

#### 6. その他第3四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項

##### 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

なお、仮払消費税等及び仮受消費税等は相殺のうえ、金額的重要性が乏しいため、流動負債の「その他」に含めて表示しております。

## 会計処理の変更

(固定資産の減損に係る会計基準)

固定資産の減損に係る会計基準(「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会平成14年8月9日))及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第6号平成15年10月31日)が、平成16年3月31日に終了する事業年度に係る財務諸表から適用できることになったことに伴い、当中間会計期間から同会計基準及び同適用指針をしております。なお、これによる損益に与える影響はありません。

### 第3四半期貸借対照表関係

前第3四半期会計期間末 (平成15年12月31日現在)	当第3四半期会計期間末 (平成16年12月31日現在)	前事業年度末 (平成16年3月31日現在)
1. 有形固定資産の減価償却累計額 4,100,182千円	1. 有形固定資産の減価償却累計額 4,351,427千円	1. 有形固定資産の減価償却累計額 4,218,006千円
2. 第3四半期末日満期手形 第3四半期期末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。 なお、当第3四半期末日が金融機関の休日であったため、次の第3四半期末日満期手形が第3四半期末残高に含まれております。	2. 第3四半期末日満期手形 第3四半期期末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。 なお、当第3四半期末日が金融機関の休日であったため、次の第3四半期末日満期手形が第3四半期末残高に含まれております。	2. —————
受取手形 253,383千円	受取手形 238,620千円	

### 第3四半期損益計算書関係

前第3四半期会計期間 (自平成15年4月1日 至平成15年12月31日)	当第3四半期会計期間 (自平成16年4月1日 至平成16年12月31日)	前事業年度 (自平成15年4月1日 至平成16年3月31日)
1. 営業外収益の主要なもの 受取利息 584千円 受取配当金 9,596千円	1. 営業外収益の主要なもの 受取利息 618千円 受取配当金 2,977千円	1. 営業外収益の主要なもの 受取利息 769千円 受取配当金 9,596千円
2. 営業外費用の主要なもの 支払利息 1,282千円	2. 営業外費用の主要なもの 支払利息 -	2. 営業外費用の主要なもの 支払利息 1,282千円
3. 減価償却実施額 有形固定資産 341,835千円 無形固定資産 10,067千円	3. 減価償却実施額 有形固定資産 335,067千円 無形固定資産 10,839千円	3. 減価償却実施額 有形固定資産 461,727千円 無形固定資産 13,280千円

### 第3四半期キャッシュ・フロー計算書関係

前第3四半期会計期間 (自平成15年4月1日 至平成15年12月31日)	当第3四半期会計期間 (自平成16年4月1日 至平成16年12月31日)	前事業年度 (自平成15年4月1日 至平成16年3月31日)
1. 現金及び現金同等物の第3四半期期末残高と第3四半期貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成15年12月31日現在)	1. 現金及び現金同等物の第3四半期期末残高と第3四半期貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成16年12月31日現在)	1. 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成16年3月31日現在)
現金及び預金勘定 1,372,997千円	現金及び預金勘定 1,563,318千円	現金及び預金勘定 2,100,123千円
預入期間が3ヶ月を超える定期預金 815,500	預入期間が3ヶ月を超える定期預金 810,500	預入期間が3ヶ月を超える定期預金 809,500
現金及び現金同等物 557,497	現金及び現金同等物 752,818	現金及び現金同等物 1,290,623

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

(単位：千円)

区分	期別	前第3四半期会計期間 自平成15年4月1日 至平成15年12月31日		当第3四半期会計期間 自平成16年4月1日 至平成16年12月31日		前事業年度 自平成15年4月1日 至平成16年3月31日	
		金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)
	液体・粘体自動充填フィルム	6,835,710	80.4	7,493,122	81.7	8,852,880	80.1
	ラミネート汎用品	1,491,219	17.5	1,523,038	16.6	1,964,637	17.8
	その他	177,385	2.1	156,441	1.7	231,259	2.1
	計	8,504,315	100.0	9,172,602	100.0	11,048,778	100.0

(注) 1. 金額は販売価格によっており消費税等は含まれておりません。

2. その他には版代等が含まれております。

(2) 受注状況

(単位：千円)

区分	期別	前第3四半期会計期間 自平成15年4月1日 至平成15年12月31日		当第3四半期会計期間 自平成16年4月1日 至平成16年12月31日		前事業年度 自平成15年4月1日 至平成16年3月31日	
		受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
製 品	液体・粘体自動充填フィルム	6,699,828	358,996	7,424,922	656,254	8,971,640	539,440
	ラミネート汎用品	1,562,381	172,710	1,540,734	195,773	2,034,792	134,129
	その他	513,311	22,262	532,873	54,368	701,538	50,381
	計	8,775,520	553,969	9,498,531	906,396	11,707,972	723,951
商 品	包装機械	379,209	50,842	451,652	102,359	591,331	27,937
	その他	283,393	25,685	288,910	20,340	401,081	21,353
	計	662,603	76,527	740,563	122,700	992,413	49,291
合計		9,438,123	630,497	10,239,094	1,029,096	12,700,385	773,243

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 製品のその他には、版代等が含まれております。

3. 商品のその他には、包装機械本体を除く周辺機器および部品等が含まれております。

## (3) 販売実績

(単位：千円)

区分		期別		前第3四半期会計期間		当第3四半期会計期間		前事業年度	
		自平成15年4月1日 至平成15年12月31日		自平成16年4月1日 至平成16年12月31日		自平成15年4月1日 至平成16年3月31日			
		金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)		
製 品	液体・粘体自動充填フィルム	6,785,475	70.7	7,308,108	73.2	8,876,884	69.8		
	ラミネート汎用品	1,502,027	15.7	1,479,091	14.8	2,013,019	15.8		
	その他	531,688	5.5	528,886	5.3	691,796	5.5		
	計	8,819,191	91.9	9,316,086	93.3	11,581,660	91.1		
商 品	包装機械	459,291	4.8	377,230	3.8	694,318	5.4		
	その他	321,377	3.3	289,924	2.9	443,397	3.5		
	計	780,668	8.1	667,154	6.7	1,137,715	8.9		
合 計		9,599,860	100.0	9,983,241	100.0	12,719,376	100.0		

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 製品のその他には、版代等が含まれております。

3. 商品のその他には、包装機械本体を除く周辺機器および部品等が含まれております。

4. 輸出については、総販売実績に対する割合が100分の10未満であるため記載を省略しております。

5. 主要顧客については、総販売実績に対する割合が100分の10未満であるため記載を省略しております。